

# 帰町報告会

日時：令和元年11月22日

場所：文化センターTOM 視聴覚室

- 1) 中高生派遣者からニュージーランドでの体験や思い出、感じたこと、学んだことなどを英語と日本語の両方で発表してもらいました。

\*最初は緊張して、不安しかなかったが、ホストファミリーは温かく受け入れてくれた。買い物やホストブラザーの合唱を見に行ったり全部がいい思い出。テレビが英語でわからなかったが、面白かった。花火、ご飯など、勉強し、学ぶことが多かった。行ってよかった。

\*自分は町外者なのに派遣に参加させてもらって、感謝している。中学生の頃からニュージーランドに行きたいとの夢が叶ったが、行ってからは自分の未熟さがわかり、また、もう一度行きたいと思う。カカポと言う鳥が好きで、ダーフィールドハイスクールの図書館で本を借りて読んだ。全部読みきれなかったので、もう一度行きたい。英語を話すのは楽しいと思った。特に、通じるのが嬉しかった。大人になったら、もう一度行きたいと思う。

\*ホストに最初に会ったとき英語が聞き取れなくて、このまま2週間いるのは辛いと思ったが、聞き取れるようになってからは楽しくて、長いようで短い滞在だった。ホストファミリーには親切にしてもらった。日本の物を買ってくれたりして、優しさ、思いやりを感じた。行ってからは英語の出来なさを痛感したが、段々できる様になって、成長を感じた。

\*動物が好きで、羊がたくさんいるニュージーランドに行きたかったので、羊をたくさん見れて嬉しかった。乗馬をしたりして、馬は可愛かった。ホストファミリーの家にはウサギと猫がいた。英語は難しかったが、充実した時間だった。湧別町という、小さな町から国際的な交流ができる、とてもいい経験ができた。



2) 写真で、ニュージーランドでの活動の様子を紹介してもらいました。

3) 引率者が撮影してきた写真とよさこいの動画を上映し、派遣中の生徒たちの様子を参加者に見ていただきました。



4) 懇談（会場の方々から質問をもらい、派遣者に答えてもらいました。）

Q. 日本はマヨネーズの匂いがすると聞いたことがあるが、ニュージーランドでは何か匂いを感じたか。

A. •森、木、葉っぱのような匂い。  
•しなかった。  
•特にニュージーランドの匂いはしなかったが、羊の近くに行くとくさかった。  
•ニュージーランドの匂い。

Q. 英語がわかるかもと思ったのは、どれくらい経ってからか。

A. •その日の夜にはなんとなくわかるようになり、はっきりと何を言っているのわかるようになったのは3日くらいたってから。  
•3～4日くらい経ってから。でもいいたいことを言うのは難しかった。  
•1週間くらいたってようやくわかった。この頃には日本語に直さず、なんとなく英語から直に理解するようになった。  
•日本語に直すことはなかったが、なんとなく、直に言っていることはわかった。

Q. ニュージーランドで好きな場所は？（英語での質問に英語で回答）

A. •キャッスル ヒル



Q. ニュージーランドで経験したり、見たりしたことで日本に取り入れたいと思ったことは何か？

（英語での質問に英語で回答）

A. •町の中のいたる所やイベント会場にゴミ箱を設置しているところ  
•カカポ  
•ニュージーランドの食べ物  
•羊